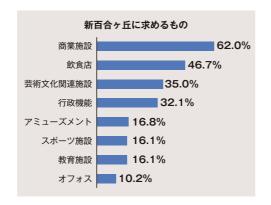
## 生まれ変わる新百合ヶ丘駅に関するアンケート結果報告

### 設問1 新百合ヶ丘駅周辺に求めるもの

19区役所消防署、周辺駐車場などは、有効利用するために再開発すると良いと思う。他を参考に下層に区役所、図書館、区民ホール、上層をオフィス、マンションなどにできないものかと思う。そのマンションを分譲して建設費に参入したりできないものなのでしょうか(千代ヶ丘7丁目)

#### <働く場が必要>

- ■若い人たちが東京、横浜に就職 しないよう、麻生区に働ける会社を 作って欲しい(王禅寺東3丁目)
- ■地下鉄が来れば新百合ヶ丘はオフィスに好適な場所になる。飲食店も増やす必要あり。職住近接になる (向原)
- ■ベッドタウンではなく、職住近接のコンパクト(スマート)シティーを目指す。自転車道路も整備(白山2 T目)



### <魅力ある商業施設、飲食店を豊かに>

■最も欠けているのは、魅力的な飲食店、ショッピングセンターなどに商業施設 (片平3丁目)

## <文化施設・図書館も>

- ■文化と芸術の街を目指しているので、そのシンボルとなるような施設がもっとあると 良い。音楽や映画だけでなく、アートやサブカルチャー。科学でも良い(王禅寺東1丁目)
- ■300人~500人が入るライブホールと10畳前後のスタジオルームが入った音楽関連施設(王禅寺西3丁目)
- ■図書館を最新施設に(意見多数)

#### <駅周辺施設の充実>

- ■地下鉄乗り入れと同時に、地下にスペースを作る。南口と北口をつなげ利便性を (向原2丁目)
- ■雨にぬれずに直結でスーパーやショッピングセンターに行けると良い。改札内で コンビニや手土産が買えると便利(高石2丁目)
- ■公共パーキングスペースの拡充(細山4丁目)

#### <若い世代が良いと思えるまちに>

- ■若い世代が将来性のあるまちづくりには必須。他の項目はおのずと追いついてくる (王禅寺東4丁目)
- ■ラゾーナ川崎や三井アウトレットのような大型ショッピングモール。横浜アリーナのような若い世代向けのコンサート会場(虹ヶ丘1丁目)
- ■東急大井町にできた波乗り施設や室内スキー施設や観戦施設のあるテニスコート など、新しく
- ■周辺エリアからも集客が見込める3Dシアター、VRシアターなど(東百合丘4丁目)

## 設問2 ロータリーに求める機能は



## 設問3 ルート検討に配慮する点は

#### <新百合ヶ丘駅位置は乗換えの利便性>

■小田急駅改札から雨天時でも雨に濡れることなく屋内移動できる連絡通路。傘いらずだとベビーカーや荷物の多い時にも助かる。現在、南口改札を出て、バスロータリーとつながるエスカレーターが1本しかなく、時間帯によって利用できず大変困る(万福寺)

#### <中間駅について>

- ■路線は新百合ヶ丘〜あざみ野バス路線に、なるべく沿うべき。駅は将来的に再開発が行われ、活性化し、乗降客が見込める地域に作るべき(王禅寺東5丁目)
- ■将来の街の変化、まちづくり計画を見据えた上でのルート設定が必要(東百合丘4 T目)
- ■地域エゴは徹底して排除すること。どこまでも公共性と客観性と合理性を持って選定すべき(千代ヶ丘4丁目)

#### 設問4 地域の変化について

#### <空家が増えて不安>

- ■地区計画(土地面積制限等があり)若い世代が住めない。時代が変化しているので 見直しが必要。(王禅寺東5丁目)
- ■王禅寺地区、王禅寺東3丁目店5丁目付近にはコンビニがない。商業施設はゆりストアしかない。住民の高齢化で、買い物が不便である(王禅寺東3)
- ■我家の隣二軒は空き家となっています。それぞれ90代の一人暮らしの奥様たちが、介護施設に入所中。防犯、庭木手入れ、道路清掃など気を使います。この地域では空き家は軒並みです(千代ヶ丘7丁目)

## <子育てに幅が出て、通勤にも便利になれば、若い人たちが住んでくれる>

- ■あざみ野へ簡単に出られると、子育てにおいても行動の幅が広がると話題です(片平5丁目)
- ■老人が増えているが、地下鉄が通れば子供たちも通勤できるため、住んでくれると 思う。若い人たちを増やすべき(王禅寺東4丁目)
- ■私の住んでいるグリーンタウンでも、高齢者の単身世帯が増えました。住宅地の住宅の買い替え促進の施策を(白山2丁目)
- ■再開発や住宅の新築で、少しずつファミリーが増えてきた。もっと新百合ヶ丘を活気ある未来を感じさせる街にしたい(王禅寺東1丁目)
- ■空家、空マンションが多すぎるにもかかわらず、広い緑地が潰され宅地化が進行している(東百合丘4丁目)

## 3号線延伸についての代表質問(2018年12月議会)

代表質問 横浜市営地下鉄3号線について、先の議会では、「同路線の検討状況等に基づき3号線延伸分のルートについて、あざみ野駅から新百合ヶ丘駅間において、利便性向上やまちづくりへの効果など、様々な観点からの比較検討を行っている」との答弁でした。検討に際して基本的な項目、それに対する具体的な観点は?

**まちづくり局長** ルート検討等にあたっての観点等についてですが、主な検討内容としては、中間駅の駅位置、ルート案の検討、中間駅周辺のまちづくりに関する検討、中間駅に関する都市基盤に関する整備可能性の検討などを行っている。

次に、新百合ヶ丘駅に関する基礎的検討についてですが、現在、歩行者の流動等の基礎的な調査・検討を実施しており、新百合ヶ丘駅への接続によるターミナル機能の強化・充実を目指し、 平成30年度末までの横浜市による事業化判断に向け、引き続き連携し、検討進めていく。

**代表質問** 次に、横浜市と連携しながら実施している新百合ヶ丘駅に関する基礎的検討、具体的な項目について。本市とってメリットの大きい計画となるようなルート等について、「検討の深度化を図る」とあるが、基本的には交通政策審議会の答申や方針を踏まえなければならない。 どのような方針に基づきルート決定の深度化を図るのか?

また「事業化に向けて市民の皆様への情報提供を行うとともに、ご意見をいただきながら更なる取り組みを進めていく」との答弁だったが、今後の取り組みの方向性は?

**まちづくり局長** ルート決定の深度化については、同路線は事業採算性を確保した上で、両市にとって整備効果の高い路線となるよう、総合的に検討進めている。本市としては、引き続き、予算スケジュール等との調整を図りながら、横浜市との協議を進めていく。

次に市民への情報提供等については、事業化判断の内容を踏まえて、丁寧な説明を行っていく。その具体的な進め方については、引き続き横浜市と協議調整を進めていく。

郵便はがき

料金受取人払

647

麻生局 承認

差出有効期間 2019年 12月24日まで 215-8790

(受取人) 川崎市麻生区高石 3-27-4

# あまがさ裕治

事務所行

-><-

647

իլիկի իվելիկովիոցկին կունդնդնդնդնդնդնդների կիլի

お	たナー	D	ご音	目を	大文	#1	ださし	١
a de la compansión de l		u j		77.7	.4.) FT			

	お	名	前		住	所	電	話	
ふりがな				川崎市					
				TEL		(	)		